

逆転裁判 3 > その他

キミ子の指令書

注意して実行（するように。）
夜が明けたと（きには全ては片づいて）
いるでしょう（。）

《消灯の鐘》が聞（こえ）たら、すぐ（に）
霊媒しなさい。そして、あとは
彼女に、すべてをまかせるのです。

彼女の名前は（美柳ちなみ。）
私たちの味方（ですから、心配は）
いっさい、無用（です。）

彼女の写真を用意しておきました。
霊を呼ぶ際に使いなさい。
あなたなら、できるはず。

すべてが終わっ（たら、この手紙はすぐに）
焼き捨てるこ（と。）
また、この手紙（の内容は）、だれ（にも）
言ってはなりません。

家元に、華麗に引導をたたきつけて
やりなさい。

うっかりさんの轍

- ゴドーは既に死んでると思った

- 真犯人はマレカだと思った
- 2話で、地下倉庫の防犯カメラの写真の不自然な点を指摘するところで、何故か「写真の仮面マスクは供子像に衣装を着せたもの」と思い込んでいた俺は、物凄い自信満々に仮面マスクを指さしてホカソされた...

- 豆のじいさんの証言で、「片手でイヤホンいじりながらもう片方の手でばさばさ新聞めくってた」ってところで、「両手がふさがっていたら落書きが出来ない筈ではないのか！」とスポーツ新聞をつきつけてホカソしたうっかりさんな
- 仆に馬券をつきつけた（ラジオで聞いているのが競馬だと思った為）
- オカタカオのギャンブルの証拠は馬のカレンダーだと思ってた
- オカタカオがテーブルに突っ伏して死んでる写真で右手にカップを持っているように見えただけ、「左手でのんだ」って証言する豆オヤジに突きつけてもダメだった

- 4話の「事件を撮影した大学生」って聞いてナツミ牧（° °）ッ!!と思った
- 「取り引きが終わったとき、尾並田の右腕を撃った」に対して「ちなみがダイヤ持ってるのに取引が終わってるとは言えない」とダイヤを突きつけてた

- あやめが怖かったのは雷だと思ってた
- エリス様がキミ子かと思ってた
- 矢張の絵の指摘を飛んでる女にしちゃった
- ヤハリの「星を見ていた」という証言に気象データ突きつけてた（つーか気象データ関係全部）
- 5話途中、真犯人は舞子、つまり娘をかばっての自殺だと思った

やり直してみてもわかる伏線

- ちなみが証人として出てくる時の千尋の「ついにこの時がきた」発言
- ナルホドのペンダントを見た時の千尋の反応
- 半年前の裁判所地下の事件の資料の被害者が「神乃木荘龍」となっている
- その資料をくれる時星影先生が「チミが恋人を失った事件～」と言っている
- ナルホドの「今日のちいちゃんはよくできた偽物だったんじゃ」発言
- 仮面マスクの予告状をもらった時の真宵の「ナルホド君も偽物が出るくらいガンバレ」発言

ゴドーの伏線

- 2話の裁判が「検事での」初出廷
- 2話での毒島からの脅迫状のくだりで、色の話題は苦手と言っている
- 2話で千尋が降霊した時、千尋を見つめていた（また千尋の手を借りた成歩堂を睨んでいた？）
- 3話、エプロンに付着したケチャップについて何もコメントが無かった。「俺は聞いてねえぞ！」
- 3話、ゼニトラの絶叫で明かりが落ちたときに、バイザーが闇に浮かんで見える